



発達支援ルーム どれみ*ふぁそら*しどれ

しんぶん7がつ



梅雨が明け、たくさんの楽しい行事と一緒に夏が近づいてまいりました！夏といえはまず思い浮かぶのは夏休み！旅行や海水浴、バーベキューなど戸外での楽しい計画を立てられるご家庭も多いかと思えます。夏の暑さに負けないようにしっかり水分を摂りながらたくさん遊びましょう！

八千代湖サイクリング

6月17日に八千代湖（土師ダム）へサイクリングへ行ってきました。この日は雨の心配もなく絶好のサイクリング日和！まずは今日の相棒となる自転車を選ぶことから始まります。選んだら第一ポイントののどごえ公園に向けていざ出発！速くこいで行く子と少しゆっくり行く子とみんな自分のペースに合わせて出発しました。のどごえ公園までの道のりは湖が見え、きれいな景色が広がっています。そこを自転車で駆け抜け身体全体で気持ちいい風を感じながら3.7kmの折り返し地点まで「疲れた」と言いながらもみんな頑張って完走することができました！なかなかの長距離でしたが、体力が残っている子は2周目に突入していて、子どもたちの元気いっぱいな姿に驚きながらも頼もしく感じました。サイクリングの後はお弁当を食べます。自然たっぷりの中で食べるお母さんのお弁当は格別だったと思います。腹ごしらえが終わったらあとは自由時間です。小川で生き物を探したりアスレチックで遊んだり、原っぱでフリスビーなどしたりと思い思いにたくさん遊びました。それでもまだまだ元気な子どもたちは、また相棒の自転車にまたがり原っぱのまわりの道を全力疾走していました！子どもたちがたくさん汗をかきながら笑顔で走り回っている姿を見ると、こちらまで元気をもらえた1日となりました♪



新事業所「発達支援ルームみふぁそ」

7月14日プレオープン！！

新事業所「発達支援ルームみふぁそ」がオープンすることになりました。そこで今回は「みふぁそ」についてご紹介したいと思います！新事業所のみふぁそは、2部構成になっており、午前9時～12時の3時間は主に不登校のお子様を対象とし、SST（ソーシャルスキルトレーニング）やクッキングなど自立に向けた集団活動や、理学療法士による運動療法。学習に焦点を当てたプログラムなど、今までにはない療育を提供します。3時間の長時間療育の中でお子様の好きなことや得意なことをもっと伸ばしていけたらと考えています。そして平日の13時～16時は未就学児、16時～18時と土曜日（終日）は就学児の従来通りの1時間感覚統合理論に基づいた療育の時間となっております。利用をご希望される方はスタッフまでお気軽にご相談ください。

イベント予定

- ◎7月中旬・・・「みふぁそ」オープン
- ◎7/15(日)・・・川遊び&かき氷作り
- ◎7/23(月)～26(木)・・・座間味島キャンプ



お知らせ

◎児童・放課後等デイサービスを複数利用される場合は、請求額に関わりますので、新しく利用を開始されるデイがありましたら早めにスタッフにご連絡ください。



おかあさんやったねスクープ

今回は、ふぁそらとしどれに通っているMちゃんのお話です。身体を動かすことやスライムなどの触覚遊びが大好きな元気な女の子です。どれみに通い始めた頃は、夜にぐっすり眠れないことがあったようですが、療育を通してどのような変化があったのかお父様とお母様からお話をいただきました。

3歳からどれみに通い始めた娘も6歳（年長）になりました。娘は小さい頃から、いつも眉間に皺をよせて、笑わない子、そして寝ない子でした。少しの物音でも覚醒し、泣いたり、遊びだしたり、寝るように促すと手足の爪を噛んで、ずっと刺激を欲しがりました。また保育園でのトラブルも多く、友達を噛んだ、叩いたと先生から聞くたびに、心が折れそうな日々でした。

療育を開始しての1番の変化は、寝るようになったことです。療育を通して、前庭感覚や固有感覚のニーズが高いため、激しい遊びを好み、自分で爪を噛み刺激を入れているという特性が分かりました。そこで、家にトランポリンやブランコ、ハンモックを設置し、寝る前に娘の好きな刺激を入力することにしました。そしたら、睡眠時間が短くても大丈夫なんだと思っていた娘が、よく寝るようになり、保育園でのトラブルも減りました。

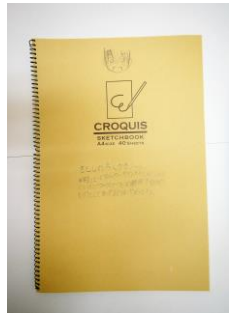
発達がでこぼこで、年少の時は教室をフラッと出て行ったり、歌のときに耳を手で塞いでいたり、力の加減が分からなかったり、のりが使えなかったり…。そんな娘も年長になり、クラスのお友達と一緒に色々な活動を笑顔で出来るようになりました。保育園の先生方も、娘の成長にびっくりされ、療育や感覚統合に興味を持ってもらうきっかけとなりました。

まだまだ衝動性が高かったり、自分の爪を剥いでしまったりと課題はありますが、療育には、子どもの力を引き出す力があると信じています。療育の先生方は、子育ての強い味方です。支えられて今、親子の笑顔があります。

Mちゃんのお父様、お母様、素敵なお話をありがとうございました。ご家族以外の方にも感覚統合について興味を持っていただけるのはありがたいことだと思います。これからも奏音の利用者様、利用者様以外の方にも感覚統合の大切さを知っていただけたらと思います。そして、利用されているお子様により良い療育を提供できるようスタッフ一同、日々精進してまいりたいと思います。

ふぁそらの画家・S君の新作発表！

以前ふぁそらのポスターを作ってくれた中学3年生のS君が今回新たに画集を作ることになりました！これからどんな画集ができていくのかとても楽しみです！S君の画集はふぁそらの待合室にありますので、ふぁそらに来られた際には是非お手に取って中を見てみてください♪そしてキラキラ素敵なS君の作品の感想を聞かせてください！お待ちしております♪



できたよスクープ

いつも元気でお友達と遊ぶことが大好きな小学5年生のS君。そんなS君はちょっぴり衝動性も高く、お友達を遊びに誘っても相手の意見が聞けず一方的になってしまいます。ある日の療育時、見学の男の子が2人来た時、S君はクッションに体当たりしてスタッフを倒す遊びをしていました。見学に来ていた男の子達も興味を持ち、一緒にすることに。お友達と遊ぶことが大好きなS君は、一緒に遊びたいと言われたことが嬉しく、気持ちが高まってきていたのでスタッフは「お友達のお話をちゃんと聞けるかな？」と心配でした。するとS君から見学の子たちに「作戦会議をしよう！」と声をかけました。そこからスタッフを倒すための作戦会議が始まったようです。こっそり耳を澄まして作戦会議の様子を盗み聞きしていると、意見を聞いて賛同したり、意見を言ったりとしっかりと会議しているS君の声が聞こえてきました！（S君、作戦会議中に盗み聞きしてごめんね）そして作戦実行です。衝動性が高く順番を待つのが苦手なS君ですが、みんなで考えた作戦通りに順番を守り、年下の子たちの応援をし、お兄さんらしさを十分発揮してくれていました！年下の子がいることで、自然とリーダーシップをとりお兄さんらしく関わっているS君の姿を見て、ケンカやいさかいを想定して先に介入するのではなく、温かく見守ることも大切だなと改めて考えさせてもらった1コマでした。

